

右のごとく既に一つの森に佇立てたものも出来てゐるのである。和泉砂岩の地質が最もよいやうである。

○第五十五回文檢地理科豫備試験問題

一、政治的境界としての山脈の價値につき實例をあげて論述せよ。

二、山陰地方の地理的特性を論述せよ。

三、經濟地理の見地よりアメリカ合衆國を論述せよ。

四、濠洲に於ける氣候と産業との關係を論述せよ。

五、左の諸項につきて述べよ。

イ、ネヂド

ロ、ライン軍備禁止地域

ハ、南米アンデス山中の高地聚落

ニ、サハラ沙漠の横斷路。以上四時間

同本試験問題

一、筆答問題

一、岡山平野及讃岐平野につき地誌的に説明せよ。

二、ヨーロッパの内陸水路網と鐵道との關係につきて記せ。

三、聚落の發生及び發達と商品市場との關係を論述せよ。

四、國家と國家的民族との關係及び民族國家の意義につきて説述せよ。以上四時間

注意 筆答は問題毎に別紙に縦書に認むべし。

問題毎に成るべく地圖を添ふべし。

二、口述問題 (第一日)

第一室 實習用地球儀により東京ロンドン間の距離を測定せ

質疑 應 答

しめ、大圏航路につきて説明せしむ。
第二室 フランス西南部の二十五萬分一人口密度圖及地形圖をしめし、地形の性質及び之と人口分布との關係を説明せしむ。

第三室

相模原地域の地圖を示めし同地域の地理的開拓過程及び之に關聯せる地形につきて説明せしむ。

第四室 地理學の概念につきて説明せしむ。

第五室 濃尾平野の一部の地圖を示めし聚落地理に關して説明せしむ。

(第二日)

委員會全部一室に集合して、滿洲を含む地圖三種を示めし、滿洲に於ける鐵道につきて、利權の所屬、經濟地理との關係、地形との關係を説述せしめたり。

質疑 應 答

問。レニングレード港。

答。レニングレードはネバ河口に人工を加へ、運河を以てクロナスタツトに通じたる帝政露國の築いた第一の良港であるが、勞農政府の手に入つてから其改修擴張は著々として行はれた、この港の背景として、貨物を吞吐するものはマリンスカヤシステマ運河である、この運河はウオルガ河の上流ルイビンスクよりセキシーナ河を溯りペロオーゼロ、オネガ、ラドカ等の大湖を通じネバ河に出で、レニングレードに達し

水路によりて裏海とバルチック海とを連ね、ピーター大帝以來二百年の年月をへてエカテリナ二世の時に完成したものであつて、ヴォルガ上流から盛に穀物木材を送くる現在レニングラード港輸出の大宗たる材木就中バランス（製紙原料の丸太）の大部分はこの運河から出る、さうしてこの國第一の貿易港である。（一九三〇年度）

	輸 出	輸 入
レニングラード	三三、七四〇、〇〇〇	三、八八五、〇〇〇
パツターム	九〇、九〇〇、〇〇〇	三、三六五、〇〇〇
オデッサ	一〇三、二四〇、〇〇〇	九六、五五〇、〇〇〇
ノボロシースク	八五、五七〇、〇〇〇	三九、九六八、〇〇〇
アルハンゲルスク	四、一五七、〇〇〇	一、四〇七、〇〇〇
ムルマンスク	一〇、四七〇、〇〇〇	六九、五六六、〇〇〇
ウラジヨ	三、一八八、〇〇〇	三、〇〇九、〇〇〇

戦前一九一二年にこの港から二百八十四萬五千噸を輸入し、百八十三萬五千噸を輸出したといふことであるが一九三〇年には輸入七十五萬噸、輸出三百六十七萬噸に達したから戦前の位置を恢復したのである、蓋し一九一二年の輸入の中英國から石炭とコークス二百六萬噸を入れたのに、今日全く其跡

がない、さきにはレニングラード中心の工業が其燃料を悉く英國に仰いだのであるが、今日は水力と電氣にしたから、英國炭は入らなくなつたのである。同時に輸出品は昔の通り木材、穀物、牛乳製品、肉、鳥、卵等である、廣大なる港風の道路を改修し岸壁を築造し倉庫を建設した中にも、冷蔵設備は、二萬トン貯へるといふことで、〇度からC十度までの室内に品物を貯へるのである、又材木船積の設備も米國式機械化で規模は歐洲第一と云はれる、冬期結氷四ヶ月の不便があるが碎氷船の活動があつて港内の出入は殆ど一年中不自出がない輸出港として活動する外に五年計畫に伴ひ、ドイツ、米國、英國等から長期信用を以て買付けた機械工場装置品、化學製品、金屬、其他の原料品が輸入されてゐる。

昨年四月以來、二回、北滿洲から大豆粕及大豆をシベリヤ鐵道でレニング港に送り、更にドイツに向けて發送した、この期日十八日なるも實際二十五日から三十日を要するが、かうした輸送が容易となればこの港と日本との關係も注意すべき日がくるであらう。(F)

○地球學團講演會

四月二日三日の講演會に講演希望の學團員は其の題目を二月末日までに御通知ありまし。